

開講科目名 / Course	言語表現法	
ターム・学期 / Term・Semester	2024年度 / Academic Year 2 学期 / Second	
開講区分 / semester offered	2 学期、3 学期 / Second, Third	
単位数 / Credits	1.0	
学年 / Year	1	
主担当教員 / Main Instructor	松田 美香	
担当教員名 / Instructor	松田 美香	
必修・選択 / compulsory subject	必修	
講義形態 / Class Type	講義	
授業回数	8	
科目の目的と概要	目的：大学生として小論文が書ける文章力と社会人として適切な言語表現を身につける。 概要：読点の打ち方や接続詞の使い方など基礎的な日本語の理解から、論文の構成や論文の文の種類など、実践的に学ぶ。学生同士で話し合い、添削等を行う。	
到達目標	1. 正式な書き言葉と口頭表現の違いを説明できる。 2. 身近なテーマについて、小論文を書くことができる。	
DPとの対応	1.心豊かな人間性・倫理観	
授業計画	01. ガイダンス、小論文の基礎 02. 論文の構成とまとめ方、意見の文と事実の文 03. 序論の日本語1 研究の背景 04. 序論の日本語2 先行研究の引用、目的と方法の示し方 05. 本論の日本語1 論拠の提示、事柄データと数量データの示し方 06. 本論の日本語2 データ解釈 07. 本論の日本語3 結論提示の文型 08. 結びの日本語	
その他の授業の工夫	学生自身が主体的に学び、より深く理解するために、グループで行うアクティブラーニングを組み込んでいる。	
時間外学修	教科書を用いて、次回の予習をする（17h）。 教科書の「タスク」や「練習」をもう一度解いて、復習する（5h）。	
評価方法と評価割合	平常点（発言等の積極性、グループワークにおける貢献度）：10% 課題：10% 筆記試験：80%（筆記試験の受験資格は、出席が2/3以上とする。）	
テキスト	大学生と留学生のための論文ワークブック（くろしお出版）	
参考書		
履修する上で必要な要件		
その他	教科書についている別冊子を初回に回収しますので、別冊子の表紙に氏名と学籍番号をペンで書いておいてください。試験1週間前に返却します。	
教員の実務経験	有・無	無
	内容	
教員以外で指導に関わる者の実務経験	有・無	無
	内容	
実務経験をいかした教育内容		